

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	せきれい関係事業		事業コード	0154
担当課等	所属名	市民部 市民活動推進課	担当係名	
	課長名	市民部 市民活動推進課	担当者名	近藤 祥彦
			電話番号	2117

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	心がつながる相互理解	コード 3	施策	元気な地域コミュニティ活動の推進	コード 1
	基本事業	コミュニティ活動の促進	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 2款 1項 8目 せきれい関係事業(002-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 昭和48年度~)		
事務事業の概要	町内会や市民運動団体が自主的に行う研修を目的とした活動に、地域活動バス「せきれい」号を貸し出す。					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
地域活動バス「せきれい」号は、昭和48年10月から巡回相談車として運行していたが、昭和51年から町内会や市民運動団体等の活動に貸し出している。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
現在の「せきれい」号は平成3年5月から使用しており走行距離は250,000kmを超えている。車両の老朽化に伴い、修繕箇所が増えていることから、運転手や整備管理者から車両の更新を検討するよう意見が寄せられている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
町内会が自主的に行う研修を目的とした活動に、行政がバスを貸し出す事業は全国でもほとんど見られない独自のものである。町内会等のほかに地域に密着したサークルなどからの利用申請もあり、利用対象は広がっているものの、利用者は固定化する傾向にある。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	町内会、市民運動団体等	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 人口	単位	人
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 地域活動バス「せきれい」号の貸し出し 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 地域活動バス「せきれい」号の貸し出し	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 地域活動バス「せきれい」号の運行日数	単位	日
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	地域活動の活性化につなげ、あたたかくふれあいのある地域社会づくりを推進する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 参加者数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	人
				B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図・上位の基本事業にどのように貢献するか)	コミュニティ活動に参加する	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	コミュニティ活動参加者数(単位:人)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	人口	人	297,592	297,267	297,267	298,148	298,148	298,148	年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	地域活動バス「せきれい」号の運行日数	日	127	106	135	95	112	112	年度
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	参加者数	人	4,838	3,177	3,500	2725	3000	3000	年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	1,299	957	893	802	896	896	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	1,299	957	893	802	896	896	*****
	⑧その他	千円							*****
	合 計 (④~⑧) (=A)	千円	1,299	957	893	802	896	896	*****
	延べ業務時間数	時間	540	540	540	540	540	540	*****
	職員人件費 (B) (臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	2,160	2,160	2,160	2,160	2,160	2,160	*****
	トータルコスト (A) + (B)	千円	3,459	3,117	3,053	2,962	3,056	3,056	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由:コミュニティ活動の活性化を促進している。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由:市民協働を進めるうえでコミュニティ活動の活性化は重要であり、その活動の支援が必要である。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由:コミュニティ活動の支援という事業目的を充足している。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由:コミュニティ活動の支援という事業目的を充足している。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由:利用目的を市政見学や地域の学習活動等に限定して貸し出しを行っているため。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容:利用者が民間のバスを借り上げることが考えられるが、費用が生じるため、地域活動を推進していく上での負担となる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由:バス運行を民間委託することが考えられるが、現状ではコスト削減には結びつかない。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由:バス1台で運行していることから、人員削減は不可能である。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:利用申し込みを公開抽選としているほか、同一団体の抽選参加も年度内1回に限定している。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:運行に伴う高速料金は利用者負担としているので、燃料代の実費も同様とすることが考えられる。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 走行距離等に応じた燃料代を、実費分として、利用者負担とすることを検討する。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 無料のバスとして地域活動団体に利用されていることから、受益者負担の考え方を導入することで、地域活動の促進が阻害されるおそれがある。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ④ 公平性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり</p>	<p>(2)全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>市民を対象に、研修を目的としてバス利用を希望する場合にバスの貸し出しを行っており、市民から好評を得ている事業である。利用者から貸し出し時間の延長と研修先の拡大を求める声が多い。</p>
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <p> <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>バスの貸し出し時間の延長と利用者による燃料費の実費負担等の可否、また、バスの老朽化が進んできており、実施方法の見直しを含め総合的な検討が必要である。</p>	